

# 歯科開業医の談話室

- 01 上顎無歯顎印象採得
- 02 下顎無歯顎印象採得
- 03 日本人用無歯顎既製トレー
- 04 総義歯の難症例
- 05 クラスプと間接維持装置の配置
- 06 直接維持装置の設計
- 07 間接維持装置の設計
- 08 鉤歯の歯冠形態改造
- 09 大連結子の設計
- 10 根尖まで根管充填する方法
- 11 感染根管のプレパレーション
- 12 歯内療法用器具の操作方法
- 13 歯内療法器具の根管内破折防止
- 14 下顎孔伝達麻酔方法
- 15 歯科医師のための患者情報書類の書き方
- 16 半調節性咬合器の模型マウント方法
- 17 咬合理論
- 18 顎関節症

- 19 咬合病
- 20 変形性顎関節症
- 21 外側翼突筋の障害
- 22 円板後部組織の障害
- 23 中心位
- 24 中心位の採得方法
- 25 不正咬合
- 26 咬合分析
- 27 咬合調整
- 28 咬合調整のための診察・診断
- 29 咬合調整の方法
- 30 咬合調整の症例
- 31 咬合平面
- 32 咬合高径の理論
- 33 スマイルデザイン
- 34 アンテリアガイダンス
- 35 ロングセントリック
- 36 ブラキシズム**
- 37 顎関節の雑音
- 38 オクルーザルスプリント
- 39 理想咬合



この談話室の記事に関係する著書を紹介いたします。  
いずれもシエン社およびアマゾンにて購入できます。



# ブラキシズム



## もくじ

1. ブラキシズムとは
  2. ブラキシズムの原因
  3. ブラキシズムと咬合干渉
  4. ブラキシズムの咬合分析
  5. ブラキシズムの咬合治療
  6. ブラキシズム咬合治療の目標
    - 1) 咬頭嵌合位の安定
    - 2) 中心位における咬合干渉の除去
    - 3) 偏心位における咬合干渉の除去
  7. スプリントによるブラキシズムの治療
- 参考文献

原因不明の頭痛



口が開かない



頑固な肩こり



耳の前側が痛む

雑音がる

噛めない

食事がつらい





## 1. ブラキシズムとは

歯科補綴学専門用語集によると「ブラキシズムは、咀嚼筋群が何らかの原因で異常に緊張し、咀嚼・嚥下・発音などの機能的な運動と関係なく、非機能的に上下顎の歯を無意識にこすり合わせたり、食いしばったり、連続的にカチカチと噛み合わせる無意識的習癖」とされております。

ブラキシズムは、外傷性咬合を引き起こし、歯の摩耗、咬頭の破折、歯槽骨の外骨症、筋痛などを引き起こします。重度のブラキシズムは、下顎頭と関節円板をすり減らし、顎関節の関節結節を変形させることもあります。

### 歯科補綴学 専門用語集

第5版

2019 The Glossary of  
Prosthetic Terms 5th ed.

公益社団法人  
日本補綴歯科学会 編



医歯薬出版株式会社





## 2. ブラキシズムの原因

ブラキシズムの原因について、様々な研究が報告されております。かつて、多くの研究者が「ブラキシズムと心理的ストレスとの間に関連がある」と主張しておりました。しかし、Dawsonは「ブラキシズムの原因の多くを心理的ストレスに求めることには問題がある」としました。

現在、ほとんどのブラキシズムは、不正咬合に原因があるとされております。RamfjordとAshは、早期接触の除去が、噛みしめ頻度を減少させ、噛みしめ時の筋活動レベルの低下をもたらすことを、筋電図学的に証明しました。さらに、Ramfjordは、すべてのブラキシズムの患者さんにある種の咬合干渉が存在することを報告しました。

Dawsonは「ブラキシズムは咬合干渉に対する防御反応である」と示しました。すなわち、ブラキシズムは、咬合干渉を解消するための歯をこすり合わせる行為なのです。しかし、歯をこすり合わせている箇所が咬合干渉の箇所と異なることが多いことから、ブラキシズムは悪化し続け顎関節や咀嚼筋に様々な障害を及ぼすこととなります。



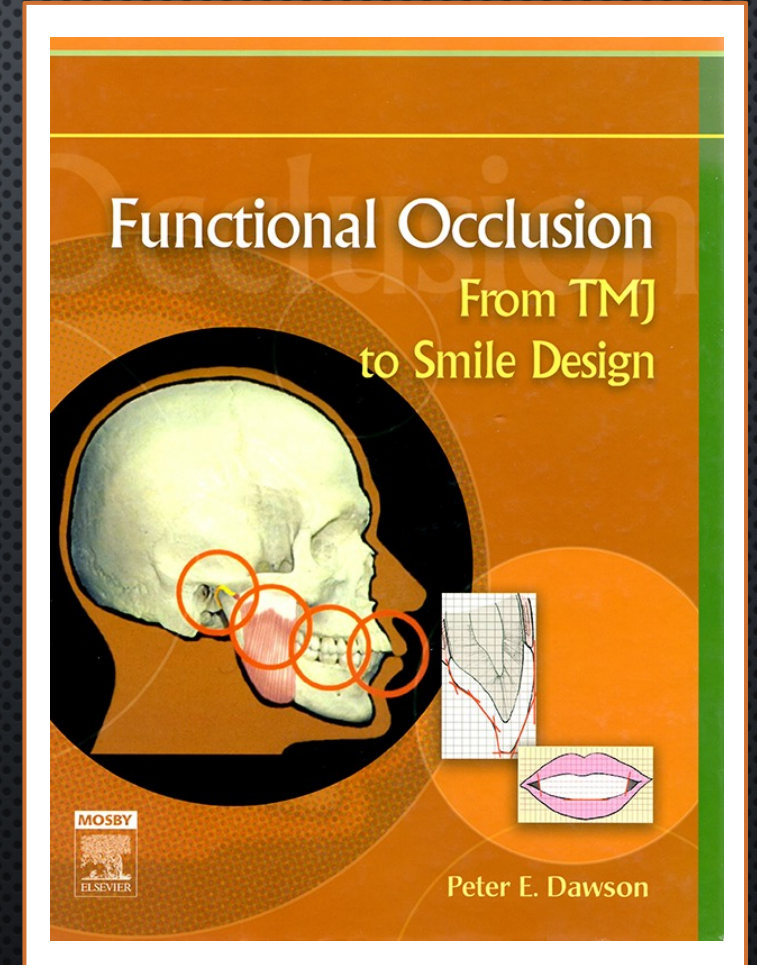




## 3. ブラキシズムと咬合干渉

Dawsonは、Functional Occlusionの第28章の10ページにわたってブラキシズムについて解説しております。その章の冒頭において、Dawsonは「原因が何にせよ、ブラキシズムに対する最も効果的な治療方法は、咬合を完璧にすることである」と述べております。

Dawsonは、すべての咬合干渉を注意深く除去すれば、ほとんどの患者さんにおいて歯ぎしりの臨床症状を完全に消失することができたと報告しました。この見解は、ブラキシズムと咬合干渉の深い関係を示しております。







## 4. ブラキシズムの咬合分析

ブラキシズムに対する咬合分析は、中心位にて半調節性咬合器にマウントした診断用模型にて行われます。その理由は、ブラキシズムを有する患者は、咬合干渉が生じる偏心位を避けるように咬合運動を行う癖があるため、咬合干渉を引き起こす顎位への誘導が難しく、口腔内の診察のみでは、正確な咬合分析ができないことが多いからです。





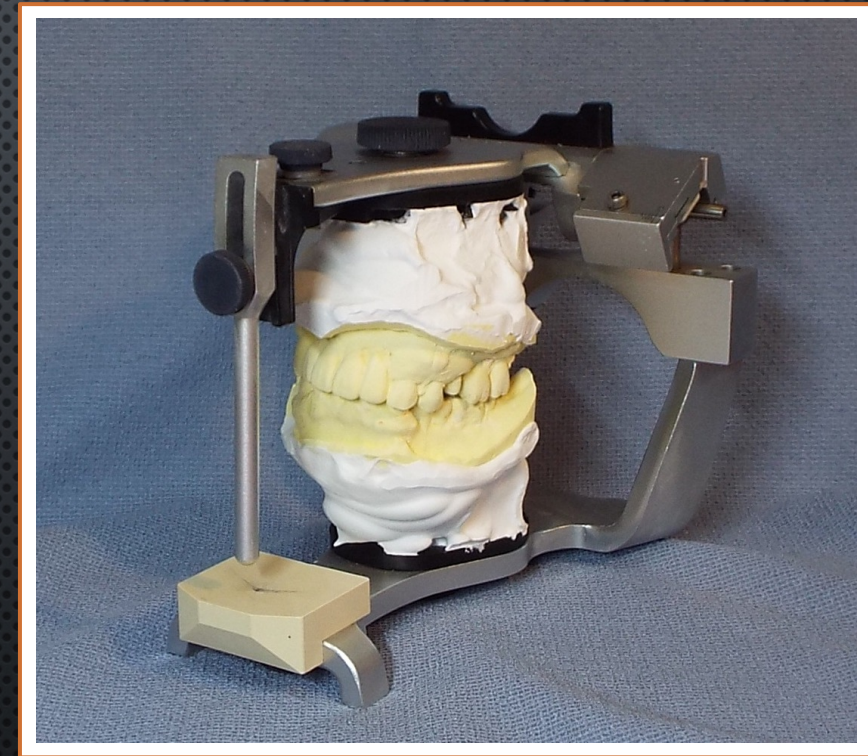


## 5. ブラキシズムの咬合治療

患者にブラキシズムが確認された場合、咬合の分析と診断が行われ、咬合干渉が除去されます。患者のブラキシズムが心理的ストレスによる場合においても、そのことを確認するために、咬合干渉を解消する必要があります。咬合干渉の除去は、副作用を伴わず、大きな治療効果が期待されます。

ブラキシズムの咬合治療は、次の3つの目標を達成するために行われます。

- 1) 咬頭嵌合位の安定
  - 2) 中心位における咬合干渉の除去
  - 3) 偏心位における咬合干渉の除去
- それぞれについて解説します。







## 6. ブラキシズム咬合治療の目標

### 1) 咬頭嵌合位の安定

右上の写真は、咬頭嵌合位で3歯しか接触しておりません。その3歯を咬合調整することにより、右下の写真が示すように、左下4番を除く全ての歯が安定して接触することができるようになりました。すなわち、咬頭嵌合位においては、できるだけ多くの安定した咬合接触点を与えることにより、負荷を分散させることができます。



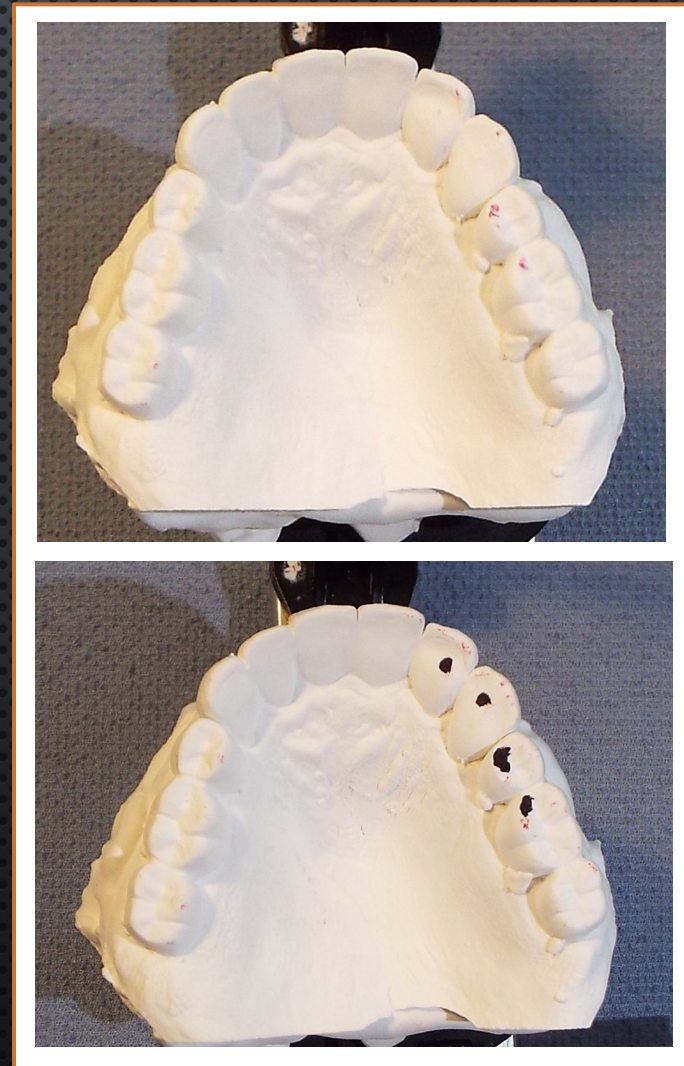




## 6. ブラキシズム咬合治療の目標

### 2) 中心位における咬合干渉の除去

中心位の咬合干渉はごく僅かなものであっても、外側翼突筋の非機能的活動を誘発し、閉口筋に非協調的な過緊張をもたらします。したがって、中心位の咬合干渉は、高い精度にて除去する必要があります。



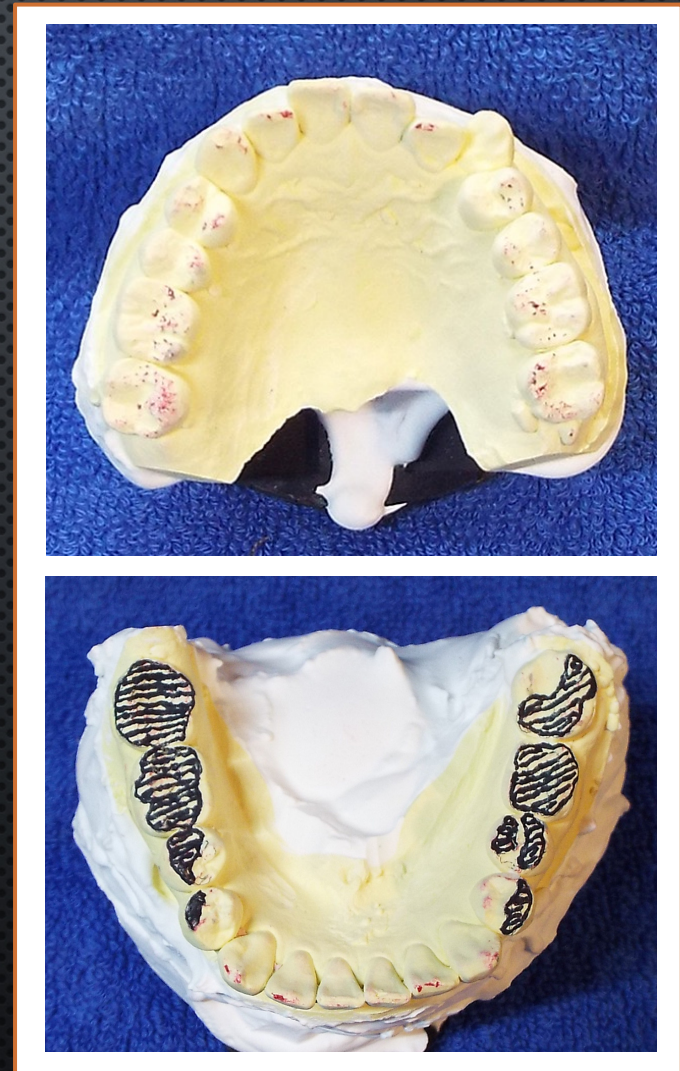




## 6. ブラキシズム咬合治療の目標

### 3) 偏心位における咬合干渉の除去

偏心位における咬合干渉の除去は、スムーズな前歯誘導とすべての後方歯の速やかな離開を成し遂げることを目標にします。



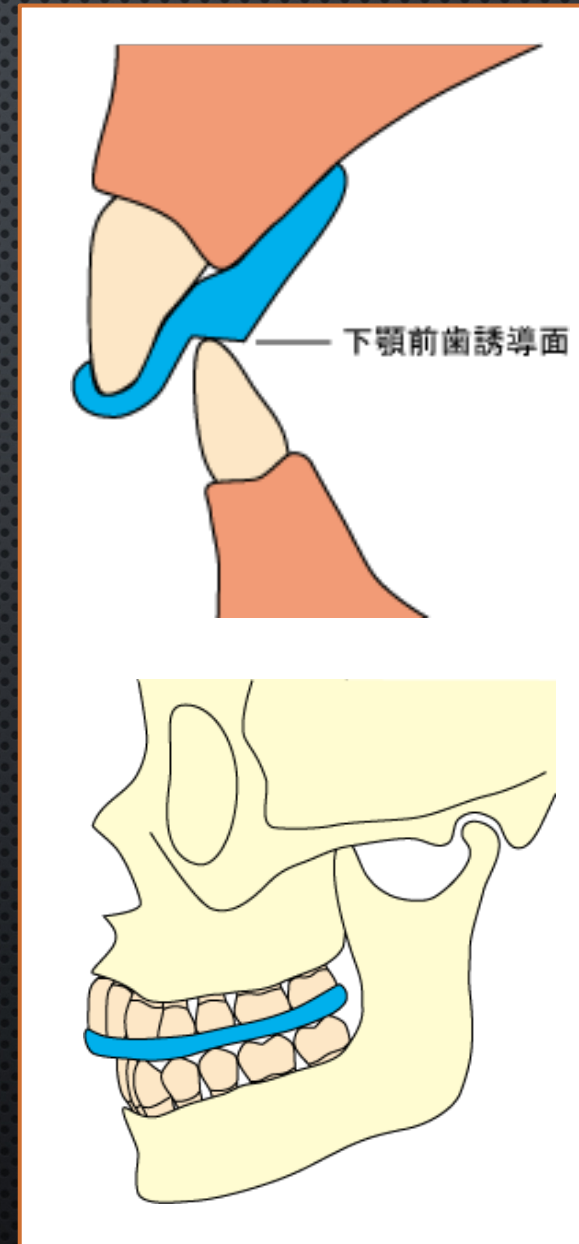


# ブラキシズム

## 7. スプリントによるブラキシズムの治療

ブラキシズムの治療に際して、オクルーザルスプリントが使用されることがあります。オクルーザルスプリントには、その目的に応じて種類があります。症状の一時的改善を目的とした場合、右上イラストが示すように、前歯に装着するスプリントを選択します。顎関節構成体障害の治療を目的とした場合、右下イラストが示すように、歯列全体を被覆するスプリントを選択します。

ブラキシズムの症状が改善してスプリントを外した場合、咬合干渉が解消されているわけではないので、ブラキシズムの症状は再発します。そのため、スプリントを外した後は、咬合の分析と診断を行い、咬合干渉の除去が必要とされます。





## 【歯科開業医の談話室 36】

# ブラキシズム

### 参考文献

- 1) 日本補綴歯科学会：歯科補綴学専門用語集、医歯薬出版、東京、2019.
- 2) Dawson PE : Bad advice from flawed research. ADG Impact April : 30-31, 1995.
- 3) Granger ER : Occlusion in temporomandibular joint pain. J Am Dent Assoc 56 : 659, 1958.
- 4) Ramfjord SP, Ash MM Jr : Occlusion, ed 3, Philadelphia, 1983, WB Saunders.
- 5) Ramfjord SP : Dysfunctional temporomandibular joint and muscle pain. J Prosthet Dent 11 : 353, 1961.
- 6) Niles F. Guichet : Occlusion, Anaheim, Calif. , 1977.
- 7) 最新医学大辞典, 医歯薬出版, 東京, 1987.
- 8) Okeson JP : Long-term treatment of disk-interference disorders of the TMJ with anterior repositioning occlusal splints. J Prosthet Dent 1988 ; 60 : 611-616.
- 9) Dawson PE : Bad advice from flawed research. AGD Impact April : 30-31, 1995.

今回のテーマを気に入っていただければ👍をクリックしてください。  
質問あるいは疑問がある方は、下の公開コメント欄にお書き下さい。  
よろしければチャンネル登録をお願いいたします。

次回のテーマは、歯科開業医の談話室37番目「顎関節の雑音」です。

その他の著書

